

< 店別商品コントロールの最適化をシステム化するODM設計 >

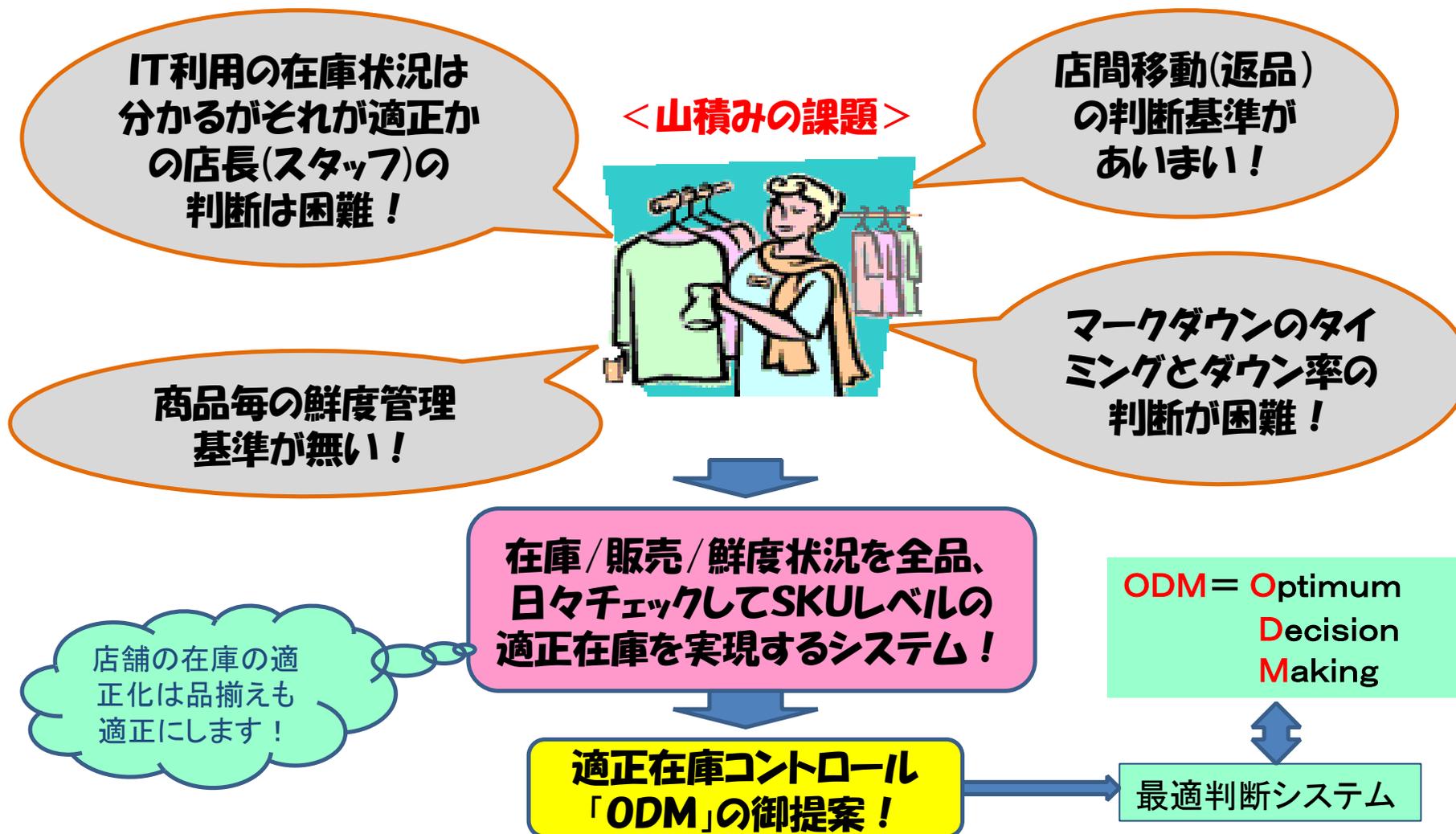
ファッションチェーン店向け
店別商品（SKU）在庫の
最適化システムガイド

～現行システムとリンクして簡単・短納期に実現～

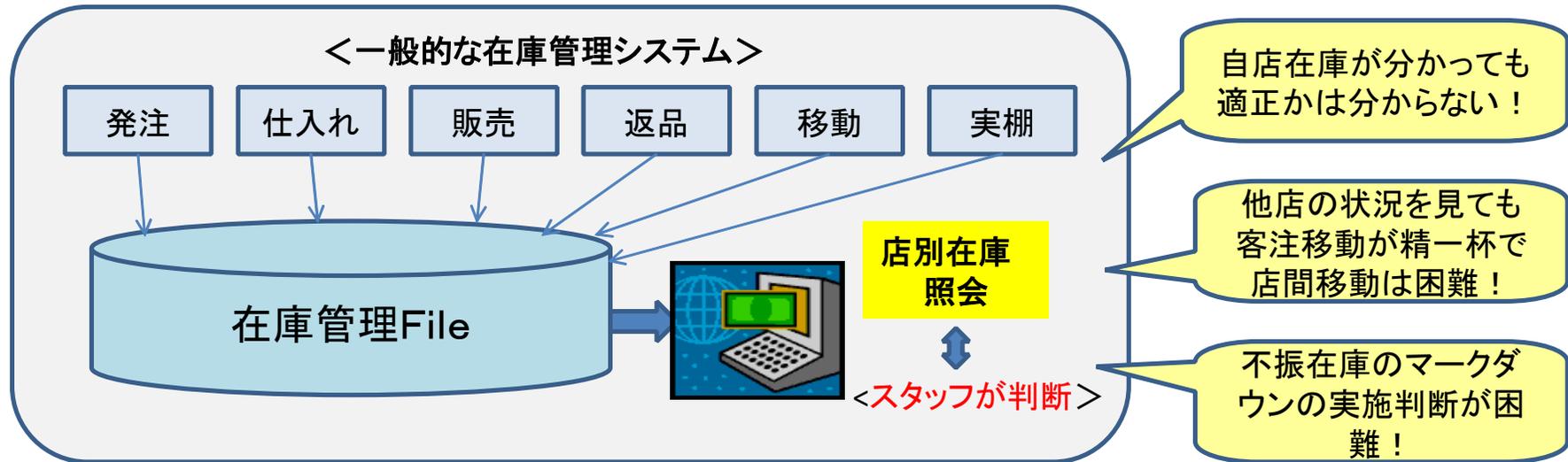
経営&ITコンサルタント
納 富 誠 治

1、店別適正在庫コントロールのシステム化の課題！

煩雑で判断が難しい店毎の商品在庫の適正化はもうシステム化されましたか！？



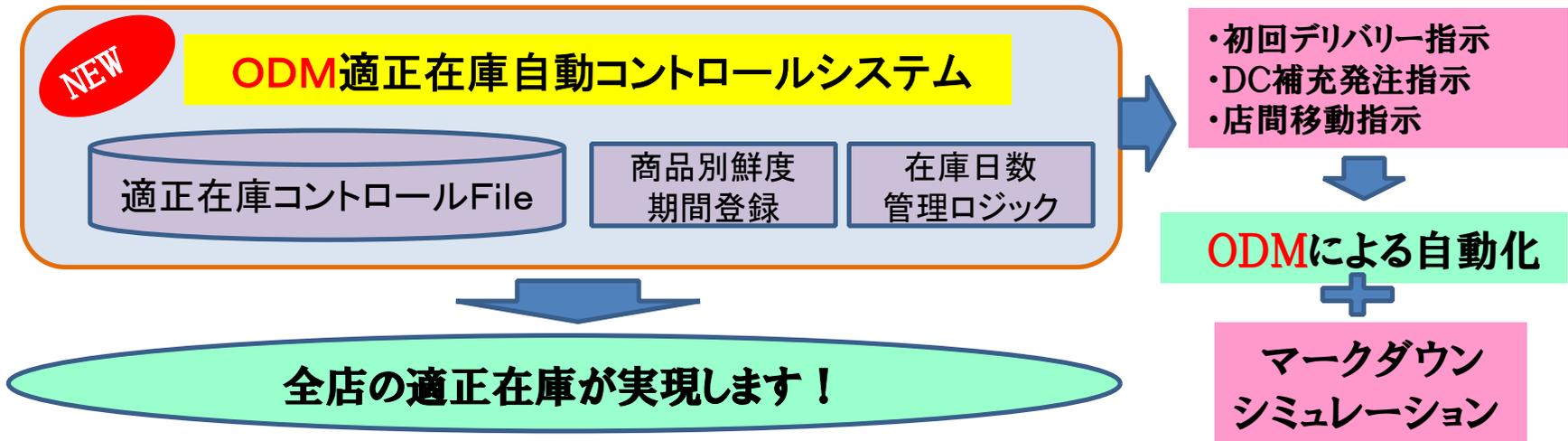
II、ODM(適正判断)在庫コントロールシステムの概要



現行システムに追加し、デイリー
バッチでリンクするだけでOK！



ODM = Optimum Decision Making



Ⅲ、全店の在庫管理が革新し**適正品揃えが実現します！**

＜提案主旨＞ **ODM**適正在庫システムの導入で販売力UP, ロスの削減を実現！

実際、店頭商品の適正在庫は接客に忙しい店舗スタッフがこなせる仕事では有りません。そこで独自の**ODM**(最適判断)設計手法により、これまで実現が難しいとされていた店舗毎の商品(SKU)在庫を日々監視して最適なコントロールアクション指示をシステム化する御提案を申し上げます。

これにより、貴社全店の品揃えまで最適化する事で、販売効率が大幅UPして売上増と粗利率UPに加え、店舗スタッフの管理業務負荷の大幅削減が実現します。

ODM=OPTIMUM DECISION MAKING



最適判断システム

導入で実現する利益改善メリット

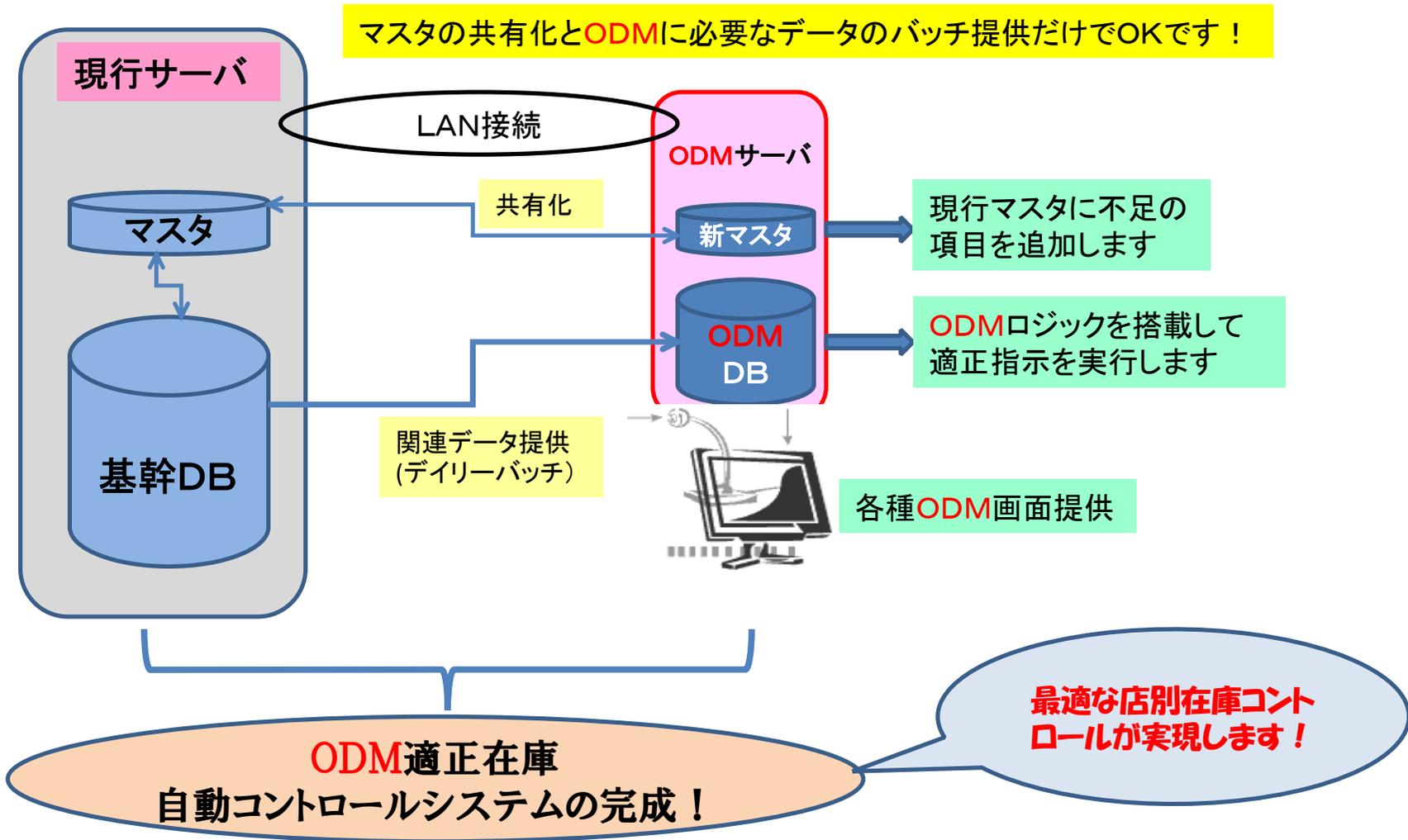
先ず新商品のSKU単品毎の適正な分配を支援し、次に販売が進むにつれて歪になる販売と在庫のバランスを日々適正化する為に以下のアクションを自動化します。

- ①初回デリバリー計画&指示
- ②DCからの補充発注
- ③店間移動指示
- ④DCへの返品指示
- ⑤マークダウンを最適化して悪玉マークダウンを防止するマークダウン・シミュレーション

以上の**ODM**自動在庫コントロールシステムにより店舗は活性化し、売上及び粗利増に貢献した上で、負担の重い店舗スタッフの関連業務を抜本的にカットします。

IV、ODMシステム化へのステップ

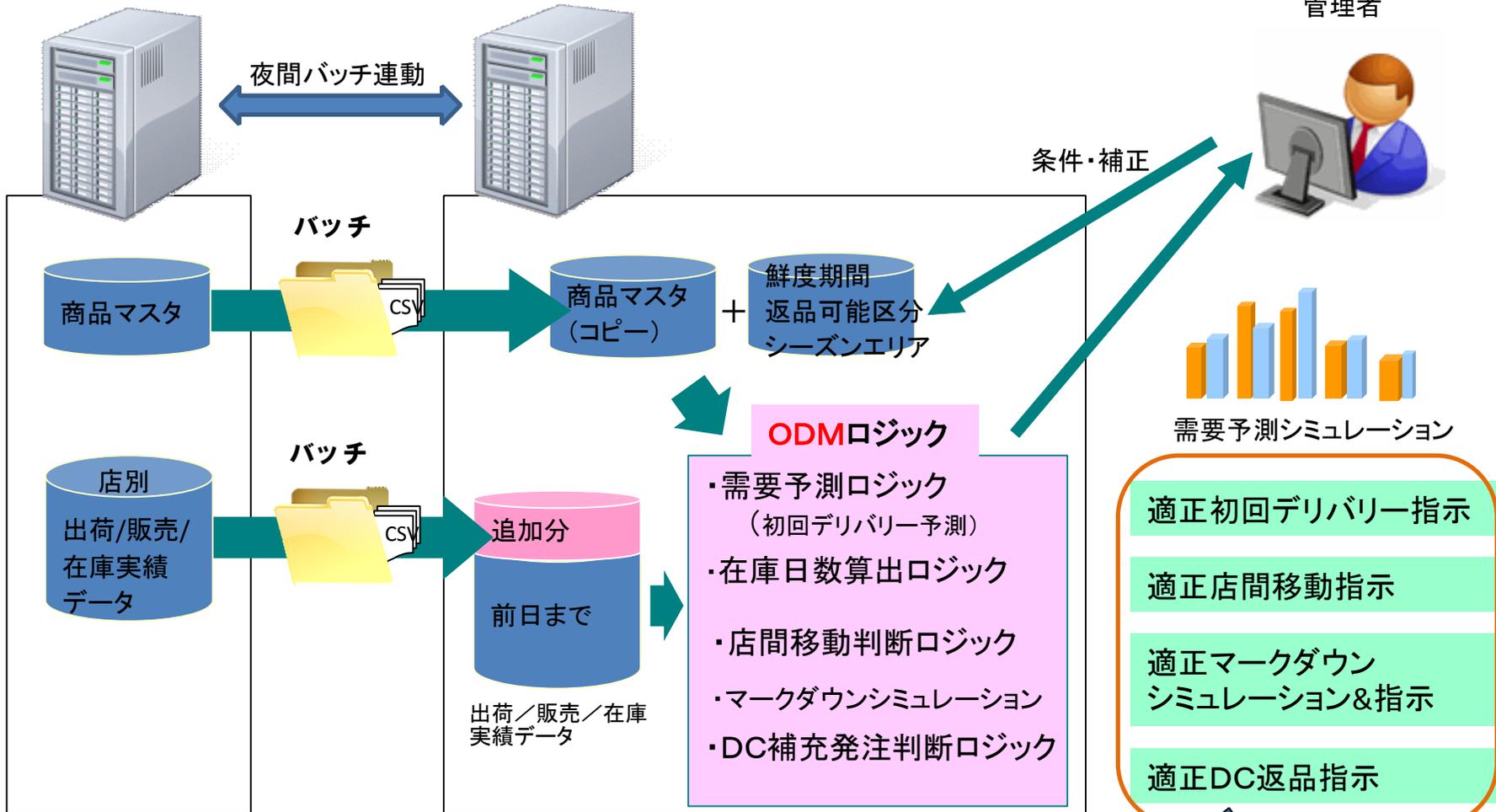
現行システムを改修せずに、外付けのODMサーバで実現します！



V、現行システムとのマスタ&データ連携イメージ

【既存】在庫管理システム

【新】ODM在庫コントロールシステム



ODM店別適正在庫の実現!

VI、御提案ODM導入手順と期待効果

① 現行在庫管理システムの外にスモールなODMサーバをLAN接続で設置する。



② 新ODMサーバに適正在庫コントロール用アプリケーションを開発し格納する。



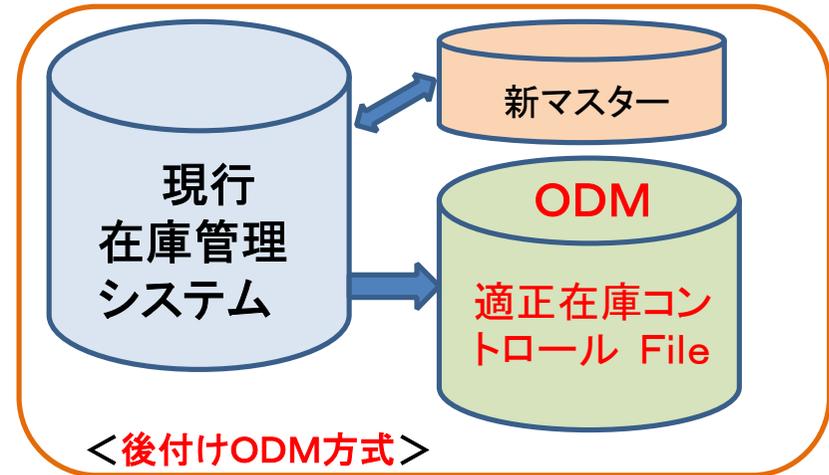
③ マスターは完全連動するが新マスターには新たに「鮮度期間」を追加する。



④ 鮮度期限日に対して各店の在庫が早く完売するか遅くなるかをODMにより日々チェックし売り切り予想日を算出する。



⑤ 各店の売切予想日が出来るだけ設定日に近くなるようODMにより日々補充or移動でコントロールする。



現行在庫管理システムをODM革新する！



鮮度基準による売切日予想ロジックがポイント！

売り場活性化/
スタッフ業務負荷
大幅軽減！

VII、御提案ODMサマリー

ODM = Optimum Decision Making



その結果、これまで負担の大きかった下記業務が最適化され自動化されます！

